

中学3年 英語 授業用プリント ⑥ 仮定法 If I were ～ / I wish ～

1 全体像	2 もし～なら	3 ～ならいいのに	4 書きかえ	5 見分け方	6 長文
-------	---------	-----------	--------	--------	------

1 仮定法の全体像 ― 現実とちがうことを言う

このページのゴール
 仮定法とは何か、2つの形（If ～, … would / could …, / I wish …）をざっと言える

実際にはちがうことを「もしそうなら」と考える言い方が**仮定法**です。2つの世界を分けて考えます。

ふつうの文 If it is sunny tomorrow, I will go fishing. （明日晴れるかもしれない。ありえること）

仮定法 If I **were** a bird, I **could fly** to you. （私は鳥ではない。現実とちがうこと）

仮定法 = 今の現実とちがうことを、動詞を**過去形**にして言う形（過去形は go → went のような、動詞の過去の形。今のことなのに使うのが、現実から遠い話の合図）

If の文 「もし～なら、…だろうに」
 くわしくは 2ページ

形 If + 主語 + **過去形** ～, 主語 + **would / could** + **原形** ～.
 If I **lived** in Hokkaido, I **could ski** every winter. （北海道に住んでいれば、毎年冬にスキーができるのに。）
 If I **were** you, I **would ask** your teacher. （私があなたなら、先生に聞くだろうに。）

I wish の文 「～ならいいのに」
 くわしくは 3ページ

形 I wish + 主語 + **過去形** / I wish + 主語 + **could** + 原形
 I wish I **were** taller. （もっと背が高ければいいのに。）
 I wish I **could** speak French. （フランス語が話せればいいのに。）

事実の文との書きかえ 事実 ⇔ 仮定法
 くわしくは 4ページ

I'm not good at English, so I can't read this book. （英語が得意ではないので、この本を読めない。）
 If I **were** good at English, I **could read** this book. （英語が得意なら、この本を読めるのに。）

合言葉 「現実とちがう話は、時を1つ過去にずらす」

この単元の解説記事（図と例題つき）：[かてきょノート \(katekyo-note.com\)](https://katekyo-note.com/%e3%80%90e4%b8%ad3%e8%8b%b1%e8%aa%9e%e3%80%91e4%bb%ae%e5%ae%9a%e6%b3%95%e3%81%ae%e8%a6%81%e7%82%b9%e3%81%be%e3%81%ae%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%83%ab%e3%83%bc%e3%83%ab/)
<https://katekyo-note.com/%e3%80%90e4%b8%ad3%e8%8b%b1%e8%aa%9e%e3%80%91e4%bb%ae%e5%ae%9a%e6%b3%95%e3%81%ae%e8%a6%81%e7%82%b9%e3%81%be%e3%81%ae%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%83%ab%e3%83%bc%e3%83%ab/>

2 「もし～なら、…だろうに」を言う — If + 過去形, would / could

このページのゴール 現実とちがうことを、If + 過去形, would / could + 原形 の形で言える

① 事実の文から作る

事実の文 I don't live near the sea, so I can't swim every day. (海の近くに住んでいないので、毎日は泳げない。)

↓ 仮定法 If I **lived** near the sea, I **could swim** every day. (海の近くに住んでいれば、毎日泳げるのに。)

形 If + 主語 + **動詞の過去形** ～, 主語 + **would / could** + **動詞の原形** ～.

be動詞は、主語がIやhe でもふつうは **were** を使います (話し言葉では was も使われます)。このプリントでは were を使います。

② 作る順番

- ① 現実か、現実とちがうことかを決める
- ② ちがうなら、if の後ろの動詞を過去形にする (be動詞はふつう **were**)
- ③ 後半は **would** (～するだろうに) か **could** (～できるだろうに) + 原形にする
- ④ if のまともりは、後ろに置いてもいい (そのときカンマは要らない)

③ 例文

If I **were** you, I **would practice** every day.

(私があなたなら、毎日練習するだろうに。)
アドバイスをするときの言い方です。

If it **were** hot today, I **would go** to the beach.

(今日暑ければ、海辺へ行くだろうに。)

I **would go** to the beach if it **were** hot today.

(上と同じ意味。if のまともりを後ろに置くと、カンマなし)

合言葉 「前半は過去形、後半は would / could + 原形」

④ まちがえやすい形

× If I were rich, I can buy a car. → ○ If I **were** rich, I **could buy** a car.

(お金持ちなら、車を買えるのに。)

3 「～ならいいのに」を言う — I wish

このページのゴール かなわない願いを I wish + 過去形 で言え、hope との使い分けが分かる

① かなわない願いを言う

形 I wish + 主語 + **過去形** / I wish + 主語 + **could** + 動詞の原形

- 事実の文 I'm not very tall. (私はあまり背が高くない。)
- ↓ I wish I wish I **were** taller. (もっと背が高ければいいのに。)
- 事実の文 I don't have a dog. (私は犬を飼っていない。)
- ↓ I wish I wish I **had** a dog. (犬を飼っていればいいのに。)
- 事実の文 I can't speak French. (私はフランス語を話せない。)
- ↓ I wish I wish I **could** speak French. (フランス語を話せればいいのに。)

② hope との使い分け

hope (～だといいな) は実現するかもしれないことに、wish (～ならいいのに) は現実とちがうこと・実現しそうにないことに使います。

hope (実現するかもしれない)	wish (現実とちがう・実現しそうにない)
I hope it will be sunny tomorrow. (明日晴れるといいな。)	I wish I could fly. (飛べたらいいのに。)

- I'm sorry I can't go with you.
(あなたと一緒にに行けなくてごめんなさい。)
- ⇔ I wish I **could** go with you.
(あなたと一緒にに行ければいいのに。)

合言葉 「かないそうなら hope、かなわないなら wish」

③ まちがえやすい形

- × I wish I can swim. → ○ I wish I **could** swim.
(泳げたらいいのに。)
- × I wish I have a car. → ○ I wish I **had** a car.
(車を持っていればいいのに。)

4 事実の文と書きかえる ― 否定 ⇄ 肯定、今の形 ⇄ 過去形

このページのゴール 「〜ので…できない」という事実の文と仮定法の文を、どちらの向きにも書きかえられる

① 事実の文 → If の文

事実の文 I don't have a bike, so I can't go there. (自転車を持っていないので、そこへ行けない。)

↓ 仮定法 If I **had** a bike, I **could go** there. (自転車を持っていれば、そこへ行けるのに。)

- ① 肯定と否定を入れかえる (don't have → have、can't → can。肯定の I'm sick なら not を付ける)
- ② 動詞を過去形にする (have → **had**、am → **were**、can → could)
- ③ so を消し、前半の頭に if を付ける (if のまともりが前、カンマのあとが後半)

I'm sick, so I can't go to the zoo with you.
(病気なので、あなたと動物園へ行けない。)

If I **were not** sick, I **could go** to the zoo with you.
(病気でなければ、あなたと動物園へ行けるのに。)
if の中は肯定 → 否定、後ろは can't → could (肯定) と、向きが逆になります。

② If の文 → 事実の文 (逆向き)

仮定法 If I **lived** near the school, I **could walk** there. (学校の近くに住んでいれば、歩いて行けるのに。)

↓ 事実の文 I don't live near the school, so I can't walk there. (学校の近くに住んでいないので、歩いて行けない。)

逆向きは、過去形を現在形にもどし、肯定と否定を入れかえて、if を消して、2つの文を so でつなぎます。

③ I wish の文 ⇄ 事実の文

事実の文	I wish の文
I'm not a good cook. (私は料理が上手ではない。)	I wish I were a good cook. (料理が上手ならいいのに。)
I don't have a sister. (私には姉も妹もない。)	I wish I had a sister. (姉か妹がいればいいのに。)

1 全体像	2 もし〜なら	3 〜ならいいのに	4 書きかえ	5 見分け方	6 長文
-------	---------	-----------	--------	--------	------

5 見分け方 ― ふつうの if か、仮定法か

このページのゴール if の後ろの動詞の形を見て、ふつうの文か仮定法かを見分け、正しい文を作る

① 見分けるのは動詞の形

見分け	例文	意味
If + 現在形, will + 原形 (ふつうの if)	If my father comes home early, we will play cards. (父が早く帰れば、トランプをする。)	本当にそうなる かもしれない こと
If + 過去形 , would / could + 原形 (仮定法)	If my father were here now, we would play cards. (父が今ここにいれば、トランプをするのに。)	現実とは ちがう こと (父は今いない)
I wish + 過去形 (could + 原形 も)	I wish my father were here now. (父が今ここにいればいいのに。)	かなわない願い

ifがあっても、ありえることなら仮定法ではありません。If I have time tomorrow, I will call you. (明日時間があれば、電話する。) は、時間ができるかもしれないので、ふつうの文です。

② まちがえやすい形

× If I had time, I will help you. → ○ If I **had** time, I **would help** you.
(時間があれば、手伝うのに。)

× I wish it will be sunny today. → ○ I wish it **were** sunny today.
(今日晴れていればいいのに。)

③ 英文を作る順番 (日本語 → 英語)

例: 「もし私が犬を飼っていたら、毎朝散歩させるのに。」

① 現実か、現実とちがうことか考える … 犬を飼っていない → **現実とちがうこと**

② ちがうなら、動詞を1つ過去にする … have → **had**

③ 後半は **would / could + 原形**にする … 散歩させる → **would walk** it

If I **had** a dog, I **would walk** it every morning.
(もし私が犬を飼っていたら、毎朝散歩させるのに。)

6 長文で確かめる ― 現実と、現実とちがうこと

このページのゴール 1つの話の中で、事実の文と仮定法の文を見分けられる

ケンとテニス話です。事実の文、ありえる予定、現実とちがう文が混ざっています。表で確かめましょう。

① Ken likes tennis, but he is not a good player. ② He wishes he **were** a better player. ③ His brother is in high school and practices every day. ④ Ken practices only on Mondays and Fridays. ⑤ There is no tennis court near his house. ⑥ If there **were** one, he **could practice** after school. ⑦ This Saturday, Ken and his brother are going to play tennis at the park. ⑧ If it is sunny, they will start at nine. ⑨ Ken hopes he will learn a lot from his brother. ⑩ He is very excited.

訳 ① ケンはテニスが好きですが、じょうずな選手ではありません。② 彼はもっとじょうずな選手だったらいいのと思っています。③ 彼の兄は高校生で、毎日練習しています。④ ケンは月曜日と金曜日にだけ練習します。⑤ 彼の家の近くにテニスコートはありません。⑥ もしあれば、放課後に練習できるのに。⑦ 今度の土曜日、ケンと兄は公園でテニスをする予定です。⑧ もし晴れたら、彼らは9時に始めます。⑨ ケンは兄からたくさん学べるといいなと思っています。⑩ 彼はとてもわくわくしています。

文	現実か、ちがうことか	形
①	事実	現在形 (likes・is not)
②	現実とちがう願い	I wish + were
③	事実	現在形 (is・practices)
④	事実	現在形 (practices)
⑤	事実	現在形 (there is no ～)
⑥	現実とちがう (コートはない)	If + were , could + 原形
⑦	決まった予定	be going to + 原形
⑧	ありえること	If + 現在形, will + 原形
⑨	実現しそうな願い	hope + will
⑩	事実	現在形 (is)

②の wishes は、主語が he なので wish に s が付いた形です。⑥の one は tennis court のことです。⑧は「晴れるかもしれない」ので、仮定法ではありません。

確認問題 ① 仮定法の形

答えと解説は11・12ページ（6枚目の紙の表と裏）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 日本語に合う英文を選び、記号で答えなさい。【1・5】

- (1) もし明日雨がふったら、私たちは試合を中止します。(実際に起こるかもしれないこと)
ア If it rains tomorrow, we will cancel the game. イ If it rained tomorrow, we would cancel the game.
答え _____
- (2) もし今週末晴れたら、私たちは湖へ行きます。(実際に起こるかもしれないこと)
ア If it is sunny this weekend, we will go to the lake. イ If it were sunny this weekend, we would go to the lake.
答え _____
- (3) もし私が魚だったら、海で泳げるのに。(現実とちがうこと)
ア If I am a fish, I can swim in the sea. イ If I were a fish, I could swim in the sea.
答え _____
- (4) もしユキがひまなら、私を手伝ってくれるだろうに。(現実とちがう：今はひまではない)
ア If Yuki is free, she will help me. イ If Yuki were free, she would help me.
答え _____

2 () 内の動詞を正しい形にかえて、□に書きなさい。【2・3】

- (1) もし私が先生だったら、生徒に優しくするだろうに。(be)
If I □ a teacher, I would be kind to students.
- (2) 車を運転できたらいいのに。(can)
I wish I □ drive a car.
- (3) もしケンがもっとお金を持っていたら、新しい自転車を買えるのに。(have)
If Ken □ more money, he could buy a new bike.
- (4) もしエマが駅の近くに住んでいたら、歩いて学校に行けるのに。(live)
If Emma □ near the station, she could walk to school.

3 日本語に合うように、□に1語ずつ書きなさい。【2・3】

- (1) もし私がもっと背が高ければ、バスケットボールチームに入るだろうに。
If I □ taller, I □ join the basketball team.
- (2) もしトムが忙しくなければ、私たちと来られるのに。
If Tom □ not busy, he □ come with us.
- (3) 兄が英語を話せたらいいのに。
I wish my brother □ speak English.
- (4) もし今日曇っていなければ、星が見えるのに。
If it □ not cloudy today, we □ see the stars.

確認問題② hope と wish ・ 書きかえ ・ 英作文

4 () に hope か wish のどちらかを書きなさい。【3】

(1) ここにもっと長くいられたらいいのに。

I I could stay here longer.

(3) 大人だったらいいのに。

I I were an adult.

(2) よい週末を過ごせるといいですね。

I you will have a nice weekend.

(4) 明日雨が降らないといいな。

I it won't rain tomorrow.

5 次の文を、() 内の語で始めて仮定法の文に書きかえなさい。【4】

(1) I don't know Ken's address, so I can't visit him. (If)

(2) I'm not a good singer, so I can't join the music club. (If)

(3) I don't have enough time, so I can't finish this book. (If)

(4) I'm busy now, so I can't watch the movie with you. (If)

6 次の仮定法の文を、「～ので…できない」という事実の文に書きかえなさい。【4】

(1) If I had enough money, I could buy that car.

(2) If Ken were free, he could join us.

(3) If Emma knew Tom's phone number, she could call him.

7 次の日本語を英語にきなさい。if を使う文は、if のまとまりを文の最初に置きなさい。【2・3】

(1) もし今日晴れていたら、公園へ散歩に行くのに。

(2) もし私がエマを知っていたら、パーティーに招待するのに。

(3) あなたの隣に住んでいたらいいのに。(I wish を使って)

(4) もし私に弟がいたら、いっしょにサッカーをするのに。

確認問題 ③ まとめの問題

8 次の英文にはまちがいが1か所あります。日本語に合う正しい英文に書き直さない。【2・3・5】

- (1) もし私がお金持ちなら、世界中を旅行するだろうに。 If I am rich, I would travel the world.

- (2) もしユキがここにいれば、いっしょに歌えるのに。 If Yuki were here, we can sing together.

- (3) 妹がもっと速く走れたらいいのに。 I wish my sister can run faster.

9 (1) ~ (3) は日本語、(4) (5) は対話に合うように、() 内の語を並べかえなさい。(4) (5) は1語不要。if のまともりは文の後ろに置き、文頭の語も小文字で示してある。【2・3】

- (1) もし今日が土曜日なら、一日中寝ているのに。(all day / would / I / sleep / if / today / were / Saturday) .

- (2) もしトムが早く起きれば、始発の電車に乗れるのに。(Tom / catch / the first train / could / if / he / got up / early) .

- (3) 兄がここにいたらいいのに。(were / I / here / wish / my brother) .

- (4) (高校入試の型) A: Can you come to the party tomorrow?
B: Sorry, I have a lot of homework. I (go / could / can / if / I / had) no homework.

- (5) (高校入試の型) A: Do you have any pets, Emma?
B: No. I love dogs, but my house is too small. (wish / I / had / have / one / I) .

10 次の英文は、エマが書いたものです。読んで、あとの問いに答えなさい。【2・3】

Hi, I'm Emma. I like animals very much, but I don't live in a big house, so I can't have a dog. ① If I had a bigger house, I would keep a dog and a cat. I can play the piano a little, but I'm not very good at it. ② I wish I could play the piano like my sister. My sister is very good at it. If I were an adult, I would work to help animals in Africa.

- (1) 下線部①を日本語にしない。

- (2) 下線部②を日本語にしない。

- (3) Does Emma live in a big house? (英語で) _____
- (4) Is Emma's sister good at the piano? (英語で) _____
- (5) エマは、大人だったら何をするとっていますか。

このプリントに出てきた単語

代名詞 (I, you, it など)・冠詞 (a, the)・in や and のようなごく基本の語と、人名・地名はのせていません。

動詞（原形－過去形－過去分詞）		any	（疑問文で）いくらかの	morning	朝
ask－asked－asked	たずねる	basketball	バスケットボール	movie	映画
buy－bought－bought	買う	beach	海辺、浜	much	とても（very much＝とても）
call－called－called	電話する	better	もっとじょうずな（goodの比較級）	music	音楽
cancel－canceled－canceled	中止する	big	大きい（bigger＝もっと大きい）	near	～の近くに
catch－caught－caught	つかまえる、（乗り物に）乗る	bike	自転車	new	新しい
come－came－come	来る	bird	鳥	next	次の（next to＝～のとなりに）
do－did－done	する	book	本	nice	すてきな
drive－drove－driven	運転する	brother	兄、弟	now	今
finish－finished－finished	終える	busy	忙しい	number	番号
fish－fished－fished	魚をつる（go fishing＝つりに行く）	can	～できる	only	だけ
fly－flew－flown	飛ぶ	car	車	park	公園
get up－got up－got up	起きる	cards	トランプ（play cards＝トランプをする）	party	パーティー
go－went－gone	行く	cat	ねこ	pet	ペット
have（has）－had－had	持っている	cloudy	曇った	phone	電話
help－helped－helped	手伝う、助ける	club	部、クラブ	piano	ピアノ
hope－hoped－hoped	～だいたいと思う	cook	料理をする人（a good cook＝料理が上手な人）	player	選手
invite－invited－invited	招待する	could	～できるだろうに（canの過去形）	rich	お金持ちの
join－joined－joined	参加する	court	コート	Saturday	土曜日
keep－kept－kept	飼う、保つ	day	日（every day＝毎日、all day＝一日中）	school	学校
know－knew－known	知っている	dog	犬	sea	海
learn－learned－learned	学ぶ、知る	early	早く	sick	病気の
like－liked－liked	好きである	enough	十分な	singer	歌手
live－lived－lived	住む	every	毎～、すべての	sister	姉、妹
love－loved－loved	大好きである	excited	わくわくした	small	小さい
play－played－played	（楽器を）演奏する	faster	もっと速く	so	だから、そこで
practice－practiced－practiced	練習する	father	父	soccer	サッカー
rain－rained－rained	雨が降る	first	1番目の、最初の（the first train＝始発電車）	sorry	すまなく思って（I'm sorry＝ごめんなさい）
read－read－read	読む	fish	魚	star	星
run－ran－run	走る	for	～のために（go for a walk＝散歩に行く）	station	駅
see－saw－seen	見る	free	ひまな、自由な	student	生徒
sing－sang－sung	歌う	French	フランス語	sunny	晴れた
ski－skied－skied	スキーをする	Friday	金曜日	tall	背が高い（taller＝もっと背が高い）
sleep－slept－slept	眠る	game	試合	teacher	先生
speak－spoke－spoken	話す	good	よい、じょうずな	team	チーム
start－started－started	始める	here	ここに	tennis	テニス
stay－stayed－stayed	滞在する、とどまる	hi	やあ、こんにちは	there	そこに
swim－swam－swum	泳ぐ	high	高い（high school＝高校）	time	時間
travel－traveled－traveled	旅行する	home	家（come home＝帰る）	today	今日
visit－visited－visited	訪れる	homework	宿題	together	いっしょに
walk－walked－walked	歩く	hot	暑い	tomorrow	明日
watch－watched－watched	見る	house	家	too	も（～もまた）
wish－wished－wished	～だったらしいのと思う	kind	優しい	train	電車
work－worked－worked	働く	lake	湖	very	とても
そのほかの語（ABC順）		little	少し（a little＝少し）	weekend	週末
address	住所	longer	もっと長く	will	～だろう
adult	大人	lot	a lot of＝たくさん	winter	冬
animal	動物	Monday	月曜日	world	世界
		money	お金	would	～するだろうに（willの過去形）
		more	もっと多くの	zoo	動物園

確認問題の答えと解説 ① （大問1～6）

- 1
- (1) **ア** If it rains tomorrow, we will cancel the game. (もし明日雨がふったら、私たちは試合を中止します。) 本当に降るかもしれないことなので、中2の if (現在形 + will) を使います。【1・5】
- (2) **ア** If it is sunny this weekend, we will go to the lake. (もし今週末晴れたら、私たちは湖へ行きます。) 本当に起こりうることなので中2の if。【1・5】
- (3) **イ** If I were a fish, I could swim in the sea. (もし私が魚だったら、海で泳げるのに。) 自分が魚でないことは明らかなので、仮定法 (過去形 + could) を使います。【1・5】
- (4) **イ** If Yuki were free, she would help me. (もしユキがひまなら、私を手伝ってくれるだろうに。) 今はひまではないという現実とちがう話なので仮定法。【1・5】

- 2
- (1) **were** If I were a teacher, I would be kind to students. (もし私が先生だったら、生徒に優しくするだろうに。) be動詞はふつう were (話し言葉では was も使われますが、このプリントでは were で答えます)。【2・3】
- (2) **could** I wish I could drive a car. (車を運転できたらいいのに。) can の過去形は could。【2・3】
- (3) **had** If Ken had more money, he could buy a new bike. (もしケンがもっとお金を持っていたら、新しい自転車を買えるのに。) have の過去形は had。【2・3】
- (4) **lived** If Emma lived near the station, she could walk to school. (もしエマが駅の近くに住んでいたら、歩いて学校に行けるのに。) live の過去形は lived。【2・3】

- 3
- (1) **were / would** If I were taller, I would join the basketball team. (もし私がもっと背が高ければ、バスケットボールチームに入るだろうに。) be動詞は were、うしろは would + 原形。【2・3】
- (2) **were / could** If Tom were not busy, he could come with us. (もしトムが忙しくなければ、私たちと来られるのに。) 「～できる」なので could。【2・3】
- (3) **could** I wish my brother could speak English. (兄が英語を話せたらいいのに。) 「～できたら」は could。【2・3】
- (4) **were / could** If it were not cloudy today, we could see the stars. (もし今日曇っていなければ、星が見えるのに。) 天気 of it も be動詞は were。【2・3】

- 4
- (1) **wish** I wish I could stay here longer. (ここにもっと長くいられたらいいのに。) 実際にはもっと長くられないので wish。【3】
- (2) **hope** I hope you will have a nice weekend. (よい週末を過ごせるといいですね。) 実現するかもしれないことなので hope。【3】
- (3) **wish** I wish I were an adult. (大人だったらいいのに。) 現実とちがうことなので wish。【3】
- (4) **hope** I hope it won't rain tomorrow. (明日雨が降らないといいな。) 実現するかもしれないことなので hope。【3】

- 5
- (1) If I knew Ken's address, I could visit him. (もしケンの住所を知っていたら、彼を訪ねられるのに。) don't know → knew (肯定の過去形)、can't → could。【4】
- (2) If I were a good singer, I could join the music club. (もし私が歌がじょうずなら、音楽部に入れるのに。) I'm not → I were (be動詞はふつう were)、can't → could。【4】
- (3) If I had enough time, I could finish this book. (もし私に十分な時間があれば、この本を終えられるのに。) don't have → had、can't → could。【4】
- (4) If I were not busy now, I could watch the movie with you. (もし私が今忙しくなければ、あなたと映画を見られるのに。) if の中は肯定→否定 (am busy → were not busy)、うしろは否定→肯定 (can't → could)。【4】

- 6
- (1) I don't have enough money, so I can't buy that car. (私は十分なお金を持っていないので、あの車を買えない。) 仮定法の逆の書きかえ : if の中を肯定→否定 (had enough money → don't have enough money) にし、could を can't にします。because を使った I can't buy that car because I don't have enough money. も正解です。【4】
- (2) Ken isn't free, so he can't join us. (ケンはひまではないので、私たちに参加できない。) were free → isn't free (今の否定の文)、could → can't。Ken is busy, so he can't join us. も正解です。【4】
- (3) Emma doesn't know Tom's phone number, so she can't call him. (エマはトムの電話番号を知らないなので、彼に電話できない。) knew → doesn't know (主語が Emma なので doesn't)、could → can't。【4】

確認問題の答えと解説 ② （大問7～10）

- 7
- (1) **If it were sunny today, I would go for a walk in the park.**（もし今日晴れていたら、公園へ散歩に行くのに。）「今日は晴れていない」のが現実。天気 of it も be 動詞は were、うしろは would + 原形。【2・3】

(2) **If I knew Emma, I would invite her to the party.**（もし私がエマを知っていたら、パーティーに招待するのに。） know の過去形は knew。「招待する」は invite。【2・3】

(3) **I wish I lived next to you.**（あなたの隣に住んでいたらいいのに。） I wish のうしろは過去形 (live → lived)。【2・3】

(4) **If I had a brother, I would play soccer with him.**（もし私に弟がいたら、いっしょにサッカーをするのに。）「弟がいない」のが現実なので仮定法。have の過去形 had、うしろは would + 原形。brother は兄にも弟にも使います。【2・3】

- 8
- (1) **If I were rich, I would travel the world.**（もし私がお金持ちなら、世界中を旅行するだろうに。） if の中が現在形のまま。am → were。【2・5】

(2) **If Yuki were here, we could sing together.**（もしユキがここにいれば、いっしょに歌えるのに。） can → could。【2・5】

(3) **I wish my sister could run faster.**（妹がもっと速く走れたらいいのに。）「走れたら」は能力を表すので could が必要。I wish のうしろが現在形のまま。can → could。【3】

- 9
- (1) **I would sleep all day if today were Saturday.**（もし今日が土曜日なら、一日中寝ているのに。） if のまとまりを後ろに置くので、カンマは要りません。前半は would + 原形 (sleep)、if の中は過去形 (were)。【2・3】

(2) **Tom could catch the first train if he got up early.**（もしトムが早く起きれば、始発の電車に乗れるのに。）「早く起きない」のが現実なので仮定法。if の中は過去形 (got up)、前半は could + 原形 (catch)。【2・3】

- (3) **I wish my brother were here.**（兄がここにいたらいいのに。） I wish のうしろに「主語 + 過去形 (be動詞は were)」を続けます。【2・3】
- (4) **I could go if I had no homework.**（ごめん、宿題がたくさんあるんだ。宿題がなければ行けるのに。） 宿題がたくさんあるのが現実なので仮定法。if の中は過去形 (had)、前半は could + 原形 (go)。can は使いません。【2】
- (5) **I wish I had one.**（うん。犬が大好きだけど、家がせますぎるの。犬を飼っていたらいいのに。） 犬を飼っていないのが現実なので、I wish のうしろに「主語 + 過去形 (had)」。have は使いません。one は a dog のこと。【3】

- 10
- (1) **もし私にもっと大きな家があったら、犬とねこを飼うのに。** If + 過去形 (had) , would + 原形 (keep)。【2】

(2) **姉のようにピアノがひけたらいいのに。** I wish + could + 原形。【3】

(3) **No, she doesn't.**（いいえ、住んでいません。） Does Emma live in a big house?（エマは大きな家に住んでいますか。） 本文に I don't live in a big house とある。

(4) **Yes, she is.**（はい、じょうずです。） Is Emma's sister good at the piano?（エマのお姉さんはピアノがじょうずですか。） 本文に My sister is very good at it とある。

(5) **アフリカで動物を助けるために働くだろうと言っている。** 本文に If I were an adult, I would work to help animals in Africa. とある。【2】

本文の訳 こんにちは、私はエマです。私は動物が大好きですが、大きな家に住んでいないので、犬を飼えません。①もし私にもっと大きな家があったら、犬とねこを飼うのに。少しピアノがひけますが、あまり上手ではありません。②姉のようにピアノがひけたらいいのに。姉はとても上手です。もし私が大人だったら、アフリカの動物を助ける仕事をするだろうに。